

平成18年度当初予算 施策別概要

541 快適な都市環境の整備

(主担当部局：県土整備部)

54101	計画的なまちづくりの推進	(県土整備部)
54102	安全で快適なまちづくり	(県土整備部)
54103	清潔で快適な都市環境づくり	(県土整備部)
54104	潤いある都市空間の整備	(県土整備部)
54105	ユニバーサルデザインの まちづくりへの整備	(健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 快適で、自然環境と調和した魅力あるまちで、安心して暮らしている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
快適な都市空間の 面積(千㎡)	目標値	-	46,742	49,633	52,275
	実績値	44,778	49,469	52,064	

幅の広い歩道、下水道供用区域内の住宅床面積、都市公園、バリアフリー化された公共施設などが整備された空間面積の合計

< 平成18年度に残っている課題 >

都市計画区域の外でも都市的な土地利用が進むなど、土地利用の状況変化が進んでいます。また、市町村合併後の行政区域の枠組みに応じた都市計画区域の見直しが必要となっています。さらに、市街化調整区域内の既存集落内宅地等の利活用が課題となっています。都市の骨格となる街路の整備については、全国より比較的立ち遅れた状況であり、緊急性の高い箇所から早期に整備する必要があります。

平成16年度末の下水道普及率は35.7%(全国平均68.1%)と極めて低い状況であるため、流域下水道事業を実施する県と公共下水道事業を実施する市町が連携し、効率的・計画的な整備を進め、公共用水域の水質保全と清潔で快適な都市環境づくりに努める必要があります。潤いある都市空間の確保や、防災拠点としての機能を持つ都市公園の整備については、全国と比べて比較的低い状況にあり、整備箇所の重点化により早期に整備する必要があります。

多くの県民が利用する施設で新たに設置されるものについては、条例の整備基準等によりユニバーサルデザインによる設計となりますが、既存施設の改修についてはあまり進まないことから関係者に働きかけるとともに、面的整備など移動の連続性を確保した整備を地域と協働して進めていくことが課題です。

< 平成18年度の施策の取組方向 >

適切な土地利用を図るため都市計画区域の見直しを引き続き推進するとともに、市町村合併に伴う都市計画区域や土地利用規制のあり方の検討について合併市との協議を進めていきます。また、市街化調整区域における弾力的な開発等が可能となるよう、都市計画法の規定に基づく現行条例の改正を図ります。

街路事業については、緊急性や事業効果を勘案し、緊急輸送道路の整備や連続立体交差事業をはじめとする鉄道との立体交差化、電線類の地中化などに重点的に取り組み、安全かつ快適で利便性の高い都市環境づくりに努めます。

流域下水道事業については、志登茂川処理区の早期供用に向け重点的に取り組むとともに、他の処理区においても関連市町の整備計画と整合を図り、処理場の増設や幹線管渠の延伸を進めます。また、増加する下水道汚泥の処理についても検討します。

公園事業については、早期供用に向けた重点投資と効率的な維持管理を行います。

「ユニバーサルデザインのまちづくり」については「誰もが暮らしやすいまち」をつくるため、引き続き条例に基づく整備基準等について周知を図るとともに、駅舎や商業施設等の公共施設の整備と連携を図り、利用、移動の円滑化に努めます。

<主な事業>

都市計画策定事業【基本事業名：54101 計画的なまちづくりの推進】

当初予算額： 8,674千円 4,651千円

事業概要：市町村合併に伴う都市計画区域の見直しなどの検討を進めます。

(一部重)街路事業(国補・交付金事業)【基本事業名：54102 安全で快適なまちづくり】

当初予算額： 2,670,000千円 2,218,000千円

事業概要：緊急輸送道路の整備、鉄道との立体交差化、電線類の地中化などにより、交通の円滑化や防災機能の強化などを図ります。

流域下水道(建設)事業【基本事業名 54103 清潔で快適な都市環境づくり】

当初予算額： 15,395,070千円 15,905,178千円

事業概要：公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進します。

国補公園事業【基本事業名：54104 潤いある都市空間の整備】

当初予算額： 702,000千円 654,000千円

事業概要：北勢中央公園、熊野灘臨海公園の県営2公園の整備を進め早期の供用を図ります。

UDのまちづくり整備推進事業【基本事業名 54105 エバーサルデザインのまちづくりへの整備】

当初予算額： 57,255千円 30,087千円

事業概要：地方公共団体が所管する公共施設におけるエレベーターやスロープの設置、玄関の自動ドア化などを進めます。